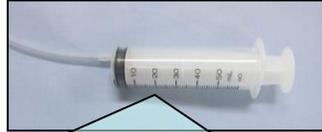
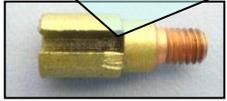


おかしいな? と思ったら

1. 使用途中に水が出なくなった

ダイヤモンドビットの刃先に切粉やカケラなどが詰まっていますか?
詰っていたら取り除いてください。



上記3点を確認しても出ない場合は給水用のホース(細い方でドリル側)の先に注射器を取付けてポンプスイッチONのまま注射器を引いて水を呼び込んでください。



タンクの水が極端に少なくなっていないですか?

タンク内のストレーナーホースがまっすぐ下まで届いていますか?

2. グリップパイプ内に水が漏れてくる

循環装置の本体(足下)より低い位置で穿孔していますか?

グリップパイプをしっかり押していますか?
吸引が弱くなりますので3cm切り込むまではしっかり押ししてください。

ブッシュが付いていますか? 摩耗で穴径が大きくなりシャंकがブレていませんか?
ブッシュが摩耗していたら交換してください。

ホースが折れていませんか? しっかり取り付いていますか?
ホースの折れを直してしっかり取付けてください。

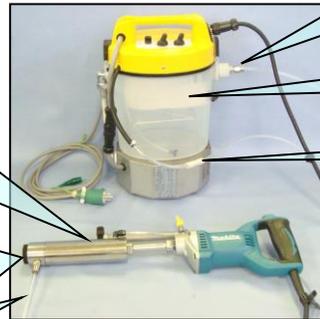
センターパイプが詰まっていますか?
ご使用後は必ず掃除をしてください。

フィルターの寿命(容量オーバー)で吸引出来なくなっていますか?

逆支弁が壊れていませんか? 交換してください。

バキュームポンプが寿命で止まっていますか?

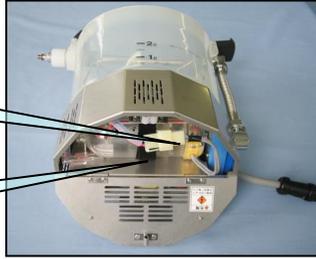
電源は足りていますか?
電源は単独でご使用ください。延長コードは出来るだけご使用にならないでください。



裏もあります

3. バキュームポンプが止まった

バキュームポンプが接続部から外れていませんか？



バキュームポンプの寿命を知らせる異音、異臭が発生していませんか？
新しいものに交換してください。

4. ドリル電源が入らない、急に止まった

ヒューズが切れていませんか？
循環装置が作動してドリルが動かない場合はヒューズが切れています。

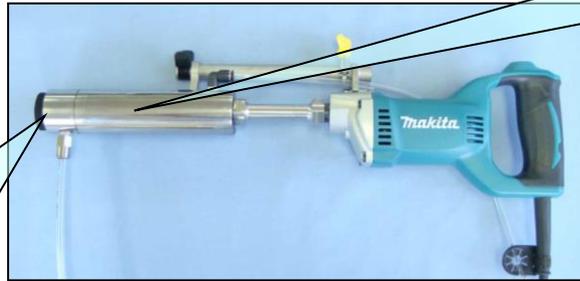


5. ダイヤビットが切れない、ブレる

ダイヤモンドビットの刃先に切粉やカケラなどが詰まっていますか？
詰っていたら取り除いてください。



グリップパイプをしっかり持って作業されていますか？
切り始めはしっかり持って作業してください。



ブッシュが付いていますか？摩耗で穴径が大きくなりシャンクがブレていませんか？
ブッシュが摩耗していたら交換してください。

電源は足りていますか？
電源は単独でご使用ください。延長コードは出来るだけご使用にならないでください。

水すましーATⅢ型 ご使用前に必ず読んで下さい



循環水となる清水は最大2リットルまでの給水、補水としてください。
2リットル以上入れますと、フィルターが水の中に入りろ過速度が低下します。



フィルターはマジックテープで黒いスポンジ部分にしっかりと巻き付け、固定してください。



作業前にポンプスイッチを入れダイヤ刃先から水が十分出るか確認して作業を開始してください。

出ない場合は給水用のホース（細い方でドリル側）の先に注射器を取付けてポンプスイッチONのまま注射器を引いて水を呼び込んでください。



軸のクリップバンドで穿孔深さを設定して下さい。

ビットの消耗誤差が4～5ミリ、スポンジの厚みが5ミリありますので、必要深さ+10ミリで設定して下さい。



ドリルと循環装置をつないでいるホースが循環装置より大きくたれた状態での穿孔は避けてください。

ホース内の汚泥詰まりによりバキュームポンプの負荷が大きくなり寿命が短くなります。

穿孔終了後、次の穿孔に移る際はバキュームポンプの稼働終了後、約3秒程度の間隔をおいてください。

バキュームポンプが連続稼働状態になり、寿命が短くなる原因になります。



給水ホースはガイド軸の穴に通して下さい。

ドリル側でご使用になりますと延長バーにホースが当たって穴が開く事が有ります。

ビットを外さなければグリップパイプは外せません。

消耗品の交換

(循環装置の主電源、コンセントを抜いて下記の作業を行ってください)

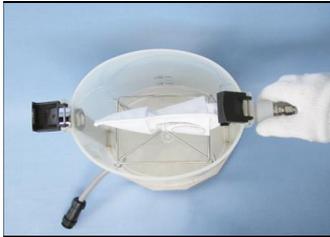


1. ダイヤビット

電動側ネジにスパナを差してビットをプライヤーでゆるめてください。ビットから見て反時計回りにまわしてください。

(ダイヤビットのコア排出口まで摩耗したら早めに交換してください)

(新品ダイヤビットの取り付けは指で締め付ける程度でOKです)



2. フィルター

循環装置のヘッドを取り外し、センターパイプの固定をゆるめてセンターパイプをある程度引き抜いてください。そのあと、フィルターのマジックテープを剥がし循環水を汚さないように取り外してください。

(フィルターの交換目安は排水ホースの水の吸引の勢いが弱くなってきたら交換してください、φ5-80Lで約80穴)

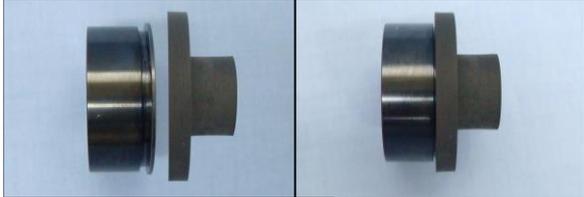
(フィルターの洗浄後再利用は故障の原因になります)



3. ゴムブッシュ

グリップパイプを外し、グリップパイプのネジを六角レンチでゆるめた状態でブッシュ外し工具で内側からブッシュを押しください。ゴムブッシュ、金属ブッシュを取り替えてください。

(ゴムブッシュ・金属ブッシュは、シャンク径に合ったものをご使用ください)



4. シャンク

シャンクと注水ボディにスパナを入れて、シャンクをビット側から見て反時計方向に回して外してください。

(ダイヤビットの取付け部のネジの摩耗、軸の曲がり、コンクリートのノリの詰まりが確認できたら交換してください)



5. バキュームポンプ

循環装置の底(ステンボックス)部分にある取手を強く引っ張ってふたを開いてください。バキュームポンプを固定しているマジックテープを剥がし取り出してください。バキュームポンプコネクターを外し、方向を間違えないように新品と交換してください。

(詳しい交換手順は取り扱い説明書に記載しています。)



6. 注水ボディ

注水ボディは消耗品です。1000穴を目安に交換してください。

(寿命になりますと水漏れします。)

作業後の清掃、その他

1. 穴あけ作業が終了しましたら、タンクの水をきれいな水に交換して、壁か当て板にゴムパットを当て、ドリルの電源をOFFのままでポンプとバキュームのスイッチを入れ、ホース内、センターパイプ内の循環清掃を15~20秒程度おこなってください。

2. 給排水ホースは一旦外して折れ癖の付かないような持ち運び、保管をしてください。

3. ブッシュは、外して保管してください。錆びて外れなくなることがあります。

(株)エアテック ジャパン Tel 03-5243-7601

Fax 03-5243-7602

水すましアンカー用Ⅲ型 ご使用前に必ず読んで下さい



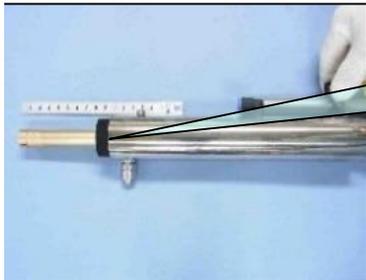
循環水となる清水は最大2リットルまでの給水、補水としてください。
2リットル以上入れますと、フィルターが水の中に入りろ過速度が低下します。



フィルターはマジックテープで黒いスポンジ部分にしっかりと巻き付け、固定してください。



作業前にポンプスイッチを入れダイヤ刃先から水が十分出るか確認して作業を開始してください。
出ない場合は給水用のホース（細い方でドリル側）の先に注射器を取付けてポンプスイッチONのまま注射器を引いて水を呼び込んでください。



軸のクリップバンドで穿孔深さを設定して下さい。
ビットの消耗誤差が4～5ミリ、スポンジの厚みが5ミリありますので、必要深さ+10ミリで設定して下さい。

小径用は、コアが出ませんが、アンカー用は、コアが出ますので穿孔後ビット内よりコアを取り出してください。
(コアとはビットの中に残るコンクリートの固まりのこと。)



ドリルと循環装置をつないでいるホースが循環装置より大きくたれた状態での穿孔は避けてください。
ホース内の汚泥詰まりによりバキュームポンプの負荷が大きくなり寿命が短くなります。

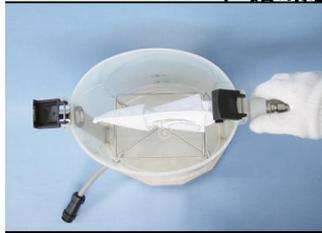
穿孔終了後、次の穿孔に移る際はバキュームポンプの稼動終了後、約3秒程度の間隔をおいてください。
バキュームポンプが連続稼動状態になり、寿命が短くなる原因になります。



給水ホースはガイド軸の穴に通して下さい。
ドリル側でご使用になりますと延長バーにホースが当たって穴が開く事が有ります。

消耗品の交換

(循環装置の主電源、コンセントを抜いて下記の作業を行ってください)

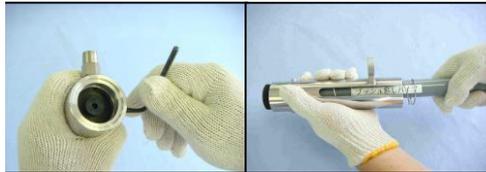


1. フィルター

循環装置のヘッドを取り外し、センターパイプの固定をゆるめてセンターパイプをある程度引き抜いてください。そのあと、フィルターのマジックテープを剥がし循環水を汚さないように取り外してください。

(フィルターの交換目安は排水ホースの水の吸引の勢いが弱くなってきたら交換してください。110ミリの穿孔作業で約30穴)

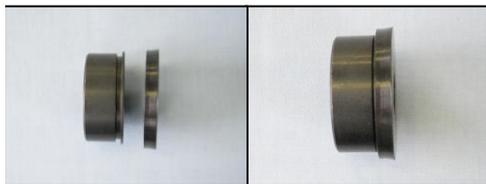
(フィルターの洗浄後再利用は故障の原因になります)



2. ゴムブッシュ

グリップパイプを外し、グリップパイプのネジを六角レンチでゆめた状態でブッシュ外し工具で内側からブッシュを押ししてください。ゴムブッシュ、金属ブッシュを取り替えてください。

(ゴムブッシュ・金属ブッシュは、シャンク径に合ったものをご使用ください)



3. ビット

グリップパイプを外し、スパナでビットを外してください。反時計方向に回して外してください。

(ダイヤモンドのチップが無くなったらシャンクごと交換になります。)



4. バキュームポンプ

循環装置の底(ステンボックス)部分にある取手を強く引っ張ってふたを開いてください。バキュームポンプを固定しているマジックテープを剥がし取り出してください。バキュームポンプコネクターを外し、方向を間違えないように新品と交換してください。

(詳しい交換手順は取り扱い説明書に記載しています。)



5. 注水ボディ

注水ボディは消耗品です。500穴を目安に交換してください。

(寿命になりますと水漏れします。)



作業後の清掃、その他

1. 穴あけ作業が終了しましたら、タンクの水をきれいな水に交換して、壁か当て板にゴムパットを当て、ドリルの電源をOFFのままでポンプとバキュームのスイッチを入れ、ホース内、センターパイプ内の循環清掃を15～20秒程度おこなってください。

2. 給排水ホースは一旦外して折れ癖の付かないような持ち運び、保管をしてください。

3. ブッシュは、外して保管してください。錆びて外れなくなることがあります。